

早朝、2つのiPhoneがこれまでに聞いたことのない警告音を発した。覗いてみると、北朝鮮がミサイルを発射したので「頑丈な建物に避難しろ」とのことである。しかし、頑丈な建物など近くにはない。なすすべもなく、非常用バッグと車のキーをもち、時間が過ぎるのを待った。この間勿論TV各局は着弾予想区域の日本地図と安全な場所へ避難しろという放送を続けた。

しかし、よくよく見ると着弾予想区域（県単位）がおかしい。まず範囲が広すぎる。北海道から新潟、関東北部までとなっている。どんな迷走台風でもこんなに広い危険領域は無い。しかし、それも仕方がない、何しろ恐ろしさが格段に異なるのだから。

しかし、それでも何かおかしい。群馬県が着弾危険領域になっているにもかかわらず、その先の埼玉と東京は危険領域となっていない。また栃木・茨城が危険領域にもかかわらず千葉と東京は危険領域ではない。

また、北朝鮮から発射して長野県が危険領域となっているが、その延長線上にある東京は危険領域ではない。北朝鮮平壤からの距離は東京（約1300km）を遥かに超えた北海道（襟裳岬まで約1600km）が危険領域となっている。この距離から判断するならば、当然東京は危険領域に入る。埼玉も千葉も神奈川県も同様である。すなわち、安倍政権は自分たちが活動する東京（とその周辺）には刺激を与えず、かつ最大限の日本国民に戦争の脅威を与えようとしているとしか思えないJALERT発信域である。

戦争を経験したことが無い者にも恐怖心を与えるようなサイレンがJALERTに同調し早朝から鳴っている。戦争か？とってしまうような朝だった。

軍事産業と結託し戦争をし易い状況へと突き進む安倍政権を一日でも早く終焉させなければならない。

JALERT 発信域

北海道
青森県
岩手県
宮城県
秋田県
山形県
福島県
茨城県
栃木県
群馬県
新潟県
長野県